

おやじの為の スマホカメラ講座

How to take a picture with a smartphone camera.

毎日持ち歩いているスマホで、旅行先の風景や美味しい食事、かわいいペットや家族との写真をサラッと撮れるようになりたい…

そんな風に思ったことはないですか？

ステキな写真を撮ることができなくて、ある意味「おもてなし」だと思います。風景や人の素晴らしい一枚の写真を伝えるために構図やポーズを考えて、ここぞという瞬間に撮影ボタンを押す。

写真撮って！と頼まれた時にステキな写真を撮るとものすごく喜ばれるもの。

お父さんとして社長としての地位も間違いなく向上します。

そんな会心の写真を見ているだけで、その当時のことが

鮮明に記憶によみがえりシアワセな気持ちになるものです。

とはいえ、カメラマンだったり写真撮影が趣味な場合をのぞけば、

大きなカメラを持っていることはほほあきません。

誰でもいつでも持つていて、パッと撮影できるといえばスマホカメラ。

一眼レフやミラーレスはハードルが高い…でもスマホカメラを使って

ステキ写真を撮るためのコツなら知りたい！

そんなおやじにおすすめのスマホカメラテクニック10個のコツをお伝えします！

3つのステップ、10個のコツを掴んでいきましよう。

まず最初に知っておいて欲しいのが、ステキ写真を撮るためには「準備」「撮影」「調整」3つのステップがあることです。この3ステップで写真撮影を進めていきます。また「準備」に2つ、「撮影」に5つ、「調整」に3つのコツがそれぞれあり、この合計10個のコツを掴んでいきましよう！

Step01
準備
2つのコツ

Step02
撮影
5つのコツ

Step03
調整
3つのコツ

step 01 準備

「コツ①」
見せたいもの
以外は映り
こませない

食事の写真を撮るときに割り箸が映りこんだり、家族写真を撮るときに知らない人の後ろ姿が入り込むと、ステキ写真にならないばかりでなく、視線がそちらにいつてしまいます。ズーム会議をしているときに、後ろに洗濯物が干しとつたらそつちに目がいきませんか？ それと同じで「関係ないもの」があると視線がとられるので、見せたいもの以外は映りこまないよう、まずは整理しましょう！



「コツ②」
ピントを
合わせる

見せたいものにピントがあっている、これがステキ写真の基本のきですが「ピント」が合っていない「か」がよくわからないと「なにを伝えたいのか」がよくわからなくなり、残念写真になってしまいます。スマホは自動的に明るく形がハッキリしたものにピントを合わせようとするのですが「ピント」を合わせるのかは手動で変えることが可能です。またこのときに半逆光を意識することでよりステキ写真に早変わりします！

